
平成24年度 稚内市の広報活動
に関する市民アンケート調査

報告書

稚内市政策調整部秘書広報課広報グループ

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

本調査は、稚内市の広報活動に関する市民の意識等を把握し、これからの広報活動に反映させることにより、より多くの市民にとって有益な広報活動を目指すことを目的として実施。

(2) 調査の内容

本調査の調査項目は、以下の通り。

調査項目	設問内容
1. 回答者の基本属性	性別 / 年齢 / 職業
2. 情報入手の媒体	毎日の情報入手の媒体 / 市の行事や事業に関する情報入手の媒体
3. 広報紙「広報わかかない」について	発行日から自宅に届く日数 / 広報紙を読んでいるか / 読まない理由 / 広報紙の見やすさ / 記事の内容 / 広報紙の情報量 / 広報紙の満足度 / 今後取上げて欲しい情報 / 広報紙への意見・要望（自由記述）
4. 市民ニュース・FMラジオによる広報活動について	市民ニュースを視聴しているか / 市の FM 広報番組を聴いているか / 聴いている主な市の FM 広報番組 / 市の FM 広報番組を聴かない理由
5. インターネット及び市ホームページ（HP）について	インターネットを利用しているか / メールを利用しているか / HP を利用しているか / HP がリニューアルした変化について / HP で主に利用するページは / HP を利用した事のない理由 / ウェブラジオを聴いたことがあるか / ウェブラジオを聴いていない理由 / フォトトピックスを見ているか / HP で広報紙を見ているか / HP で広報紙を見ない理由 / HP にどのような情報があったら利用したいか（自由記述）
6. 広報活動の評価	市の情報を十分に得られているか / 情報を得られていない理由（自由記述） / 広報活動に対しての意見・要望（自由記述）

(3) 調査の方法

●アンケート用紙配付による調査

- ① 調査地域 稚内市内全域
- ② 調査対象 市内に居住する満 20 歳以上の男女個人
- ③ サンプル数 1,800 人
- ④ 抽出方法 平成 24 年 10 月 1 日時点の住民基本台帳の中から無作為抽出
- ⑤ 設問数 30 問
- ⑥ 調査方法 郵送配付、無記名による郵送回収（受取人払い）
- ⑦ 調査期間 調査票の発送日 平成 24 年 11 月 12 日
回収期間 平成 24 年 11 月 13 日～平成 24 年 12 月 31 日
※平成 25 年 1 月 31 日回収分まで反映。

(4) 回収結果

- ① 調査票配布数 1,800 票【前年同様】
- ② 回収数 670 票、回収率 37.2%【前年度：回収数 752 票、回収率 41.8%】
- ③ 有効回答数 646 票（前年度：736 票）、有効回収率 35.9%（前年度：40.9%）

1. 回答者のすがた

性別

◆男 308名 (47.7%)、女 331名 (51.2%)、不明 7名 (1.1%) 合計 646名
 【前年度：男 350名 (47.6%)、女 360名 (48.9%)、不明 26名 (3.5%) 合計 736名】

年齢層

◆20代：43名 (6.7%)、30代：115名 (17.8%)、40代：102名 (15.8%)
 50代：116名 (18.0%)、60代：141名 (21.8%)、70代：128名 (19.8%)
 未回答：1名 (0.1%)

【内訳】

年齢	20代	30代	40代	50代	60代	70代	未回答	合計
	43	115	102	116	141	128	1	646
男	21	52	46	55	75	59	0	308
女	22	63	55	59	66	65	1	331
不明	0	0	1	2	0	4	0	7
計	43	115	102	116	141	128	0	646

職業

◆自営業 65名 (10.1%)、会社員 136名 (21.1%)、公務員 79名 (12.2%)、
 主婦(夫) 164名 (25.4%)、学生 2名 (0.3%)、パート・アルバイト 70名 (10.8%)
 その他 107名 (16.6%)、未回答 23名 (3.5%)

【内訳】

職業	自営業	会社員	公務員	主婦(夫)	学生	パート等	その他	未回答	合計
	65	136	79	164	2	70	107	23	646
男	41	95	57	1	1	20	78	15	308
女	23	40	21	163	1	50	26	7	331
不明	1	1	1	0	0	0	3	1	7
計	65	136	79	164	2	70	107	23	646

2. 情報入手の媒体について

毎日の情報入手媒体 ※複数回答

◆約7割が「テレビ」や「新聞」で情報を入手しておりいる。また、インターネットやラジオ・携帯から情報を入手していると回答した方は、3割となっている。

市の行事や事業に関する情報入手媒体 ※複数回答

◆昨年同様に約6割が「広報紙」や「新聞」の紙媒体により情報を入手している。また、「ラジオ」と「テレビ(市民ニュース)」が情報入手媒体として昨年より微増している。なお、インターネット及び稚内市ホームページと回答した方は、1割未満となっている。

※内訳)「広報紙」32.4% (513件)、「新聞」25.5% (404件)、「友人・知人」11.4% (181件)、「ラジオ」が9.3% (148件)、「テレビ(市民ニュース)」が9.2% (145件) など

3. 広報紙「広報わっかない」について

広報紙が発行してから世帯に届けられる日数について

- ◆1日～5日以内に届けられると回答した方が約4割と一番多かった。また、発行して10日以内に届けられていると回答した方が6割で、昨年より多く、各町内会のご理解とご協力によるものと考えている。今後も、継続して各町内会においては、広報紙配布のご理解とご協力をお願いしていきたい。
- 内訳「1日～5日以内」39.2%（253件）、「わからない」23.7%（153件）、「6日～10日以内」21.7%（140件）、「10日以降」12.5%（81件）、発行日当日1.1%（7件）

広報紙を読んでいるかについて

- ◆回答した約9割の方が「必ず読んでいる」又は「時々読んでいる」と回答しており、昨年より微増している。
- ※内訳「必ず読んでいる」61.3%（396件）、「時々読んでいる」27.9%（180件）、「全く読んでいない」4.2%（27件）、「あまり読んでいない」6.3%（41件）

広報紙を読んでいない理由について

- ※「全く読んでいない」又は、「あまり読んでいない」と回答した方のみ回答
- ◆「広報紙に関心や興味がない」と回答した方が19件で27.9%と最も多く、次いで「広報紙が届けられていない」が20.6%（14件）、「読んでいる暇がない」19.1%（13件）などとなっている。
- また、昨年最も多く回答があった「広報紙に関心や興味がない」と回答した方は8.6%減少した。さらに、昨年2番目に多く回答があった「必要ない情報が載っていない」と回答した方は、8.8%減少した。その反面、「広報紙が届けられていない」という回答理由が昨年に続き増加している。

広報紙の見やすさについて

- ◆「非常に見やすい」又は「見やすい」と回答した方は、322件で55.7%と昨年に続き増加している。
- また、「見にくい」又は「非常に見にくい」と回答した方は全体の1割未満となっており、昨年より減少している。少しずつではあるが、市民の皆さんに紙面の見やすさの評価をいただいていると思われる。

記事の内容について

- ◆昨年同様に「普通」と回答した方が最も多く264件で45.7%となっているが、昨年に比べ減少している。
- さらに、「わかりやすい」又は「非常に分かりやすい」と回答した方は300件で51.9%と昨年に比べ7.1%増加している。紙面の見やすさ同様に市民目線での紙面作りによる記事内容が評価されていると思われる。

広報紙の情報量について

- ◆「ちょうど良い」と回答した方が74.9%（433件）と最も多かった。反面、昨年より減少はしているが「少し足りない」と回答した方が17.0%（98件）で次いで多かった。
- ※内訳「多すぎる」1.0%（6件）、「少し多い」5.4%（31件）、「ちょうど良い」74.9%（433件）、「少し足りない」17.0%（98件）、「少なすぎる」0.7%（4件）、「未回答」1.5%（10件）

広報紙の満足度について

- ◆「非常に満足」又は「満足」と回答した方が約8割となっており昨年より2倍増加している。
- 反面「あまり満足していない」又は「全く満足していない」と回答した方が約2割となっている。

今後、広報紙に取上げて欲しい情報について

◆取上げてほしい情報として一番多かったのは、「医療・年金」に関する記事で12.3%（314件）昨年同様となっている。次いで「福祉・介護」11.2%（287件）、「行事案内」10.5%（268件）、「健康」8.1%（207件）、「施設紹介」8.0%（203件）、「環境・ごみ」7.9%（201件）などとなっている。

昨年同様に、日常生活に関する情報が上位に上げられていた。

また、その他の意見として「町内会活動」「求人情報」、「実用性のある商店街のクーポン券」などが上げられていた。

「広報わっかない」へのご意見・ご要望について

◆自由書き込み（詳細別紙参照）となっているが、意見・要望として、「サイズや収納に関するもの」や「特集や掲載内容に関するもの」、「全戸配布について」など様々な意見・要望が上げられていた。

4. 市民ニュース及びコミュニティFMによる広報活動について

稚内市民ニュースを見ているかについて

◆53.8%（348件）の方が見ていると回答している。

※「見ている」と回答した年齢層を見ると、40代から70代以上の年齢層については50%以上の人が見ていると回答しており、年齢層が低くなるにつれてあまり見られない傾向がみられている。

【内訳】

年齢層	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明	合計
アンケート回答人数	43	115	102	116	141	128	1	646
見ていると回答した人	14	51	52	60	86	84	1	348
年齢別比較	32.5%	44.3%	50.9%	51.7%	60.9%	65.6%	100%	

市のFMラジオ広報番組を聴いているかについて

※市のFMラジオ広報番組として4番組「ハートフルわっかない」、「元気はつらつ稚内」、「市政ふれあい通信」、「学びふるさと再発見」を放送している。

◆聴いていると回答した方⇒3割が聴いていると回答している。わずかだが昨年に続き増えている。

○聴いている主な番組について（複数回答）⇒「ハートフルわっかない」50%、「元気はつらつ稚内」18.2%、「市政ふれあい通信」12%、「学びふるさと再発見」13.4%となっている。また、「ハートフルわっかない」以外の3番組は前年より微増している。

○聴いていない理由について⇒「放送時間帯が合わない」が20.4%（91件）と一番多く、次いで「放送されていることを知らない」19.9%（89件）、「聴く暇がない」が18.3%（82件）などとなっている。

また、その他の回答として、「ラジオを持っていない・使わない」、「電波状況が良くない」、などが上げられていた。

5. 稚内市ホームページ（インターネット）について

インターネットの利用及びツールについて

- ◆インターネットの利用について⇒回答者の53.5%（346件）がインターネットを利用していると回答。
また、利用しないと回答した方は44.7%（289件）となっている。
年齢別の利用については、やはり若年層が90%以上と年齢が高くなるにつれて利用者が少なくなっている。

【内訳】

年齢層	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明	合計
アンケート回答人数	43	115	102	116	141	128	1	646
利用していると回答した人	40	108	78	69	37	13	1	346
年齢別比較	93.0%	93.9%	76.5%	59.5%	26.2%	10.2%	100%	

- 利用するツールについて⇒パソコンでの利用が31.9%（206件）と一番多く、二番目に携帯（スマートフォン）が12.2%（79件）、次いで、両方で利用が9.4%（61件）となっている。

メール（電子メール）の利用及びツールについて

- ◆メールの利用について⇒回答者の62.8%（406件）がメール（電子メール）を利用していると回答。
また、利用しないと回答した方は35.1%（227件）となっている。
年齢別の利用については、20代が100%と年齢が高くなるにつれて利用者が少なくなっている。70代以上でも2割に近い方が利用しており、インターネット利用より利用率が多くなっている。

【内訳】

年齢層	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明	合計
アンケート回答人数	43	115	102	116	141	128	1	646
利用していると回答した人	43	110	83	87	57	25	1	406
年齢別比較	100%	95.7%	81.4%	75.0%	40.4%	19.5%	100%	

- 利用するツールについて⇒最も多かったのは「携帯（スマートフォン含む）」で45.5%（294件）、次いで「両方で利用」が10.2%（66件）、「パソコンでの利用」が7.1%（46件）となっている

市稚内市ホームページ（HP）の利用について

- ◆利用していると回答した方⇒回答者の27.1%（175件）が利用していると回答し、昨年より5.4%減少した。
- HPのリニューアルについて⇒「以前のHPを知らないのわからない」と回答した方が32.6%（57件）と一番多く、次いで「あまり変わらない」と回答した方が25.1%（44件）
3番目に「見やすくなった」と回答した方が20.0%（35件）となっている

○利用する主なページについて（複数回答）⇒最も多かったのは「イベント情報」で20.0%、次いで「お知らせ・更新情報」10.1%、「暮らし・手続き」9.4%、「福祉・健康・子育て」8.9%、「観光情報」、「教育・文化・スポーツ」などの順となっている。

◆利用したことがないと回答した方の理由⇒「見る必要がない（他の媒体で必要な情報がえられるから）」が40.0%（173件）と最も多く、次いで「パソコン又はインターネット環境がない」が36.8%（159件）となっており昨年より順位が逆転し残念な結果となっている。
また、その他の回答として、「興味・関心がない」、「まめに更新されているのか?」、「思っている（探している）所に情報がない又は見つけられない」などが上げられていた。

ウェブラジオを聴いているかについて

◆聴いていると回答した方⇒「聴いている」と回答し方が、1割未満と昨年より減少している。また、「聴いていない」と回答したのはホームページ利用者の8割となっている。

○聴いていないと回答した方の理由として⇒「聴くことができることを知らない」49.5%（91件）が一番多く、次いで「興味がない」が22.8%（42件）、「聴く暇がない」13.0%（24件）などとなっている。

写真トピックスを見ているかについて

◆見ていると回答した方⇒ホームページ利用者の約2割が見ていると回答し、昨年に比べ減少し残念な結果となっている。

ホームページ上で「広報わっかない」を見ているかについて

◆ホームページ利用者の7割が見ていないと答えている。

○見ていないと回答した方の理由として、「届けられている広報紙を見ているから」が65.2%（107件）で最も多く、昨年より15.2%減少した。次いで「掲載されていることを知らない」が20.1%（33件）となっている。

稚内市のホームページについての意見・要望について

◆自由書き込み（別紙参照）となっているが、意見・要望として、情報内容の充実や更新に関する意見・要望が上げられていた。

現在の広報活動で十分に情報が得られているかについて

◆情報が得られていると回答した方⇒60.8%（393件）と昨年より10.2%増加している。

※必要な情報が得られている含む

十分に情報が得られていない理由について

◆自由書き込み（別紙参照）となっているが、「興味・関心がない」、「認識不足」、「日々の生活で手一杯」、「人に任せきりで、自ら情報を得ようとしていない」などの情報を求める活動を起こさない理由や情報発信のタイミング、広報紙の配布が遅い、HPだけでなく昔からの方法を怠らずやってほしいなど様々な回答が上げられていた。

稚内市の広報活動に対する意見・要望について

◆自由書き込み（別紙参照）となっているが、意見・要望として、「テレビとラジオの広報活動」、「インターネットの活用と使用できない方に対する両立」、「わかりやすい広報を」、「広報活動が一方的になりがち、市民の反応を引き出すか工夫を」など様々な意見・要望が上げられていた。